

## 質 問 書

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2020年10月12日

(案件名)「タジキスタン国遠隔での院内感染対策研修需要に関する情報収集・確認調査(QCBS)」

(公示日:2020年9月16日／公示番号: 20a00469)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P13 ③ 研修計画の策定、B) 講義 アウトライン、内容、言語	<p>1. 「ライブ講義を行う場合は、参加者との円滑な意思疎通のため、極力通訳を介さず、タジク語(あるいは必要に応じてロシア語)で講義可能な人材(技術協力プロジェクト関係者等)がファシリテーターとして参加できることが望ましい。」とあるが、技術プロジェクトの関係者はJICAで手配してくれるのか？またはコンサル側で手配するのでしょうか？また、ファシリテーターの経費は定額計上の一般業務費とは別に見積もりに入れるのでしょうか？</p> <p>2. 講師についてもコンサルが手配しますか？また講師謝金のようなものは定額計上の一般業務費とは別に見積もりに入れるのでしょうか？</p>	<p>1. 技術協力プロジェクトの関係者の手配は、受注者側でお願いします。関係者のリストや連絡先は、受注者側からの依頼に応じて JICA からの提供は可能です。なお、ファシリテーターに対しては、講師謝金のみ支払うことを想定しており、交通費や日当等の経費は支払うことを想定していません。必要となった場合には契約変更で対応しますので、見積りには入れていただく必要はありません。</p> <p>企画競争説明書19ページ、5. (3)に以下を追加します。</p> <p>一般業務費(特殊傭人費)通訳:338千円 講師謝金(ライブ講義のファシリテーター):23千円</p> <p>2. 講師の手配については、受注者側でお願いします。講師謝金は、別に見積もるのではなく上記1.の講師謝金として定額(の内数として)で計上して下さい。</p> <p>(契約時の講師謝金の金額については、契約交渉の過程で調整可能です。)</p>
2	P13 ③ 研修計画の策定、C) ツール。研修会場・デバイス	「研修参加者や医療施設が受講に必要なデバイスを保有していない場合は、デバイスの配布を行う。」とありますが、定額計上の予	研修参加者や医療施設に配布を行うデバイスについての現在の情報に基づく想定では、定額で提示した金額内で収まるものと考えており、同金額を契約金額に含

		算内での配布でしょうか？ デバイスを所有していない参加者の人数は、予算内に収まる人数とするのでしょうか？	める予定です。 しかしながら、デバイスの配布が想定以上に必要となった場合には、契約変更を検討しますので、時間に余裕をもって JICA 側に相談願います。 上記のとおり、デバイスの配布の契約金額を超えないよう調整するという理由でデバイスを所有していない参加者を制限することは想定していません。
3	P12 □研修計画の策定 A)対象の医療施設、医師・看護師	1. 医師と看護師だけが対象ですか？ 臨床検査技師、放射線技師などは除外していいのでしょうか？ 2. ナボイ州の施設を想定とありますが、指示書 p10の調査対象地はハترون州で実施中の技プロとあり、具体的には何州の何市や何郡を指しますでしょうか。	1. 医師と看護師以外の医療従事者も含めて構いません。医療施設の院内感染対策の知識・実践の向上のために研修が有効と考えられる医療従事者を対象として選んでいただきたいと思います。タジキスタンでは医療従事者としての資格が曖昧な場合があることもあり、職制に縛られず研修の対象者は決定していただきたいと思います。 2. 記載が誤っておりました。ナボイ州ではなく、ハترون州です。対象の市・県については、配布資料(事業事前評価表)に記載の対象地域名を参照して下さい。
4	P11-14 現地調査期間について	フェーズ1に1回、フェーズ2に2回の現地調査が予定されていますが、現地業務期間は9.8MMのうちいくつかが目安でしょうか。	QCBS については想定 MM 内訳を提示しておりません。MM 内訳ご提案も含めて企画競争及び価格競争に付しているため、ご了承ください。
5	P19 現地再委託について	すでに金額が再委託費として定額指定されていますが、再委託先は機構のほうで指定があると考えてよろしいでしょうか。	いいえ、再委託先の指定はありませんので、受注者側で調達願います。
6	P. 10 3. 調査実施上の留意事項 (2)調査対象	「必要に応じ、同国保健省等の保健医療分野の関連機関も対象とする」とのことですが、□誰がどのタイミングでその必要性を判断し、対象とする機関(種別や数)を決めることが想定されているのでしょうか、その場合、□通常院内感染対策が求められない機関においても研修を行うということでしょうか。	① 受注者側でタイミング・必要性・機関を判断願います。□への回答もご参照下さい。 ② 「同国保健省等の保健医療分野の関連機関も対象とする」というのは、研修の対象として関連機関も含める、という意味ではありません。保健医療分野の関連機関での調査内容として想定しているのは、同国の保健医療事情や院内感染対策への取り組み等の情報収集です。医療施設で院内感染対策に関する

			る研修を行うにあたって把握すべき情報を集めるため、関連機関にもヒアリング等を行うことが必要になると想定しています。あくまでも研修の対象は医療施設です。
7	P.10 3. 調査実施上の留意事項 (2)調査対象	本調査の対象施設は、JICA が実施中の技術協力プロジェクト(ハロン州母子保健システム改善プロジェクト フェーズ2)の対象施設の全施設を対象とするという理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。ただし、p.12「4. 調査内容」に記載のとおり、研修の対象とする施設は技術協力プロジェクトの全施設の中から絞り込み、研修参加者数は少なくとも30人、研修の準備や研修中のフォロー体制を考慮し多くとも100人と考えています。
8	P.19 5. 見積書作成にかかる留意事項 (3)2)一般業務費	「資料等作成費(翻訳費(露文⇒英文))」と記載されておりますが、露文から英文のみならず英文から露文への翻訳も含めて「資料等作成費(翻訳費(露文⇔英文))」とする理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。以下のとおり修正します。 (修正後) 資料等作成費(翻訳費(露文⇔英文))
9	P.19 5. 見積書作成にかかる留意事項	ライブ講義のファシリテーター(特殊備人)および通訳(一般備人)を備上する際の備上費の扱いにつきご教示ください(定額計上の場合は、その金額についても)。	上記、項目1の回答のとおりです。
10	P.19 5. 見積書作成にかかる留意事項	「研修の会場は原則指定せず、研修参加者各々自宅等で受講する想定(P.13)」とありますが、自宅での受講する際の研修参加者のインターネット通信費の扱いにつきご教示ください(定額計上の場合は、その金額についても)。	インターネット通信費は一般業務費・雑費(研修用教材作成費、機材購入費)の内数として定額で計上して下さい。 研修参加者の自宅はインターネット環境が脆弱であることを想定しているため、参加者にはモバイル wifi を配布し、研修受講に必要な最低限の通信費も負担することを想定しています。 ただし、モバイル wifi の配布を以てしても自宅の通信環境が研修受講に適さない場合は、参加者個々人にモバイル wifi を配布することはせず、医療施設ごとにモバイル wifi を配布しつつ研修受講に必要な最低限の通信費も負担し、医療施設内での受講とすることを考えています。

11	P.19 5. 見積書作成にかかる留意事項	遠隔研修システム使用に係る諸費用(通信費用、クラウドサーバーの借上げ等)の扱いにつきご教示ください(定額計上の場合は、その金額についても)。	一般業務費・雑費(研修用教材作成費、機材購入費)定額計上(3,000千円)の内数として下さい。(見積時に定額計上していただいた同金額は、契約交渉の過程で調整可能です。)
		以上、9月28日回答	
12	P19 5. 見積書作成にかかる留意事項(3)1)現地委託費	現地再委託ですが、法人ではなく、個人への再委託も可能でしょうか？	可能です。 コンサルタント等契約における現地再委託契約ガイドライン( <a href="https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/entrust.html">https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/entrust.html</a> )もご確認ください。
13	P19 2)一般業務費 資料等作成費(翻訳費(露文⇔英文))	2020年4月版の「コンサルタント等契約における経理処理ガイドライン(QCBS方式対応版)」には、一般業務費の中に「資料等作成費」という項目がありません。 ガイドラインに従い、一般業務費の「資料等翻訳費(翻訳費(露文⇔英文))」として、見積書を作成してもよろしいでしょうか。	一般業務費の「資料等翻訳費(翻訳費(露文⇔英文))」で見積りを作成ください。
14	P19 (6)旅費(航空賃)	東京⇒ソウル⇒アルマティ⇒ドゥシャンベ、往復1回について、エコノミークラスを利用する場合の定額をご教示ください。	エコノミークラスの単価については、以下の定額で見積りに計上をお願いします。 東京⇒ソウル⇒アルマティ⇒ドゥシャンベ(往復1回、一人200千円)(エコノミークラス)  (参考)(企画競争説明書 P19 第3章5. (6)に掲載済) 東京⇒ソウル⇒アルマティ⇒ドゥシャンベ(往復1回、一人470千円)(ビジネスクラス)
		以上、10月1日回答	

15	<p>P19 5. 見積書作成にかかる留意事項（5）研修のモニタリングに係る業務</p>	<p>研修モニタリングですが、日本人が日本と現地の両方で研修モニタリングをすることは可能ですか？現地では再委託先とともに日本人が滞在し、研修モニタリングをすることは可能でしょうか？</p>	<p>プロポーザルの中では、企画競争説明書の内容に沿ったものや異なるもの、どのような提案も可能です。 （参考） コンサルタント等契約におけるプロポーザル作成ガイドライン(<a href="https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/proposal_201211.html">https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/proposal_201211.html</a>) I. 1. (2)には、以下の記述があります。 「企画競争説明書の内容と異なる内容の提案については、これを認めます。その場合、提案内容と併せてその優位性／メリット及び費用／コストについての説明を必ず記述してください。」</p>
		<p>以上、10月5日回答</p>	
16	<p>P19 第3章プロポーザル作成に係る留意事項 5. 見積書にかかる留意事項(3)、(6) 及び上記質問項目1、11、14</p>	<p>定額計上が指示されている費目の合計額が、予定価格に対して著しく高い割合を占めていると考えられます。公正な価格競争の観点から、本案件では該当する定額計上分の費目を別見積書への計上は可能でしょうか。</p>	<p>ご指摘いただいた点につき、定額計上の合計額が予定価格に対し高い割合を占めていることから、企画競争説明書第3章5. (3)における定額計上の対象を、以下の項目に限定し、残りの項目を対象から外します。また、第3章5. (6) 旅費（航空賃）についても定額計上の対象から外します。</p> <p><b>【定額計上の対象とする項目】</b></p> <p>1) 現地再委託費（再委託費）5,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 院内感染対策の取り組みの現状調査：2,000千円</li> <li>➢ 研修のモニタリング：2,000千円</li> <li>➢ 研修の定着度の調査：1,000千円</li> </ul> <p>2) 一般業務費3,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ セミナー等実施関連費（研修用教材作成費（翻訳費含む）、機材購入費）：3,000千円</li> </ul> <p>（企画競争説明書第3章5. (3) 2）では、雑費</p>

			<p>(研修用教材作成費、機材購入費)と記述しておりましたが、上記のとおり「雑費」を「セミナー等実施関連費」に訂正します。)</p> <p><b>【定額計上の対象から外す項目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の項目については、企画競争説明書第3章5.(3)の定額計上の対象から除外します。</li> <li>○一般業務費 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 一般業務費(特殊傭人費)通訳:338千円</li> <li>➢ 講師謝金(ライブ講義のファシリテーター):23千円</li> <li>➢ 資料等作成費(翻訳費(露文⇄英文):310千円</li> </ul> </li> <li>○報告書作成費 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 翻訳費(和文⇒露文) 140千円</li> </ul> </li> </ul> <p>・企画競争説明書第3章5.(6)の旅費(航空賃)についても、定額計上の対象から除外します。  東京⇒ソウル⇒アルマティ⇒ドゥシャンベ  (ビジネスクラス) 往復1回、一人470千円  (エコノミークラス) 往復1回、一人200千円</p> <p>(参考)  旅費(交通費)のお見積りには、上記の定額の金額(ビジネスクラス(往復1回、一人470千円)、エコノミークラス(往復1回、一人200千円))を使用いただく必要はありません。)</p>
--	--	--	--

以上